



増刊号（2016年6月5日発行）
発行：四国手話通訳問題研究会（四通研）

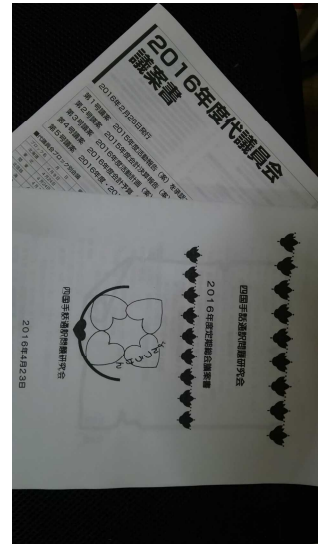
四通研総会&代議員会ブロック別会議

4月23日（土）、香川県丸亀市のひまわりセンターで四通研役員、及び会員参加のもと2016年度総会が開催されました。2015年度事業報告と会計報告、2016年度事業計画案、予算案が審議され、すべて可決されました。

2015年度の事業は、年3回の役員会に加え、四国手話フォーラム（組織担当者会議）及びNGS活動に加え、四国ろうあ連盟との合同役員会、共催事業の四国手話学習会「手話でGO!」、四国手話講座担当講師研修会を行いました。2016年度はこれに加え四国ろうあ連盟と共同による「四国手話の本」の作成、販売を予定しています。

四通研の活動は、全通研からのブロック交付金160,000円と各県からの負担金で運営しています。年3回の役員会議、四国ろうあ連盟との合同会議、四国手話フォーラム、代議員会ブロック別会議の会議費（交通費、会場費等）、各事業の開催費として使用しています。2015年度は赤字にならずほぼ予算通りに運営できました。

総会の最後に今年度の役員選出を行いました。



会長（ブロック長）	前田 真紀（高知）
副会長（副ブロック長）	曾我部啓子（香川） 高田 浩次（徳島） （全通研四国ブロック推薦理事）
事務局長	豊嶋 志伸（香川）
組織部長	森川美恵子（愛媛）
健康対策部長	戎 協子（徳島）
運営委員	愛媛：上場 ゆり・坪内 京子 高知：中平 真弓・上元 栄子 徳島：川真田光子 香川：斉藤 和子
監査	河崎 好子（香川）

★組織部員としてNGSメンバー1名が役員となります。

総会後はブロック別代議員会議が行われました。この会議は5月の代議員会に先駆けて各ブロックで開催されます。議案書をより理解するため、全通研の小山理事から説明がありました。今年度の議案書は、「きわめる」「たかめる」「はたらきかける」のキーワードごとにまとめられ、以前に比べてわかりやすくなっていました。通訳者の健康問題、身分保障や通訳者制度について、手話言語法制定について、組織強化・運動の重要性等、全通研の活動についてわかりやすく話をして頂きました。

5月の代議員会では、これらを踏まえて各県の代議員が神戸に集まり、2日間討議が行われました。

